

2004年度 春季 通常総会 議事録

日 時：2004年3月23日(火)16:00～16:50

場 所：名古屋大学東山キャンパス 共通教育棟3F, G会場

議事に先立ち出席者数の確認がなされた。総会出席者数は156名、事前投票総数は400名である。出席者のうちで事前投票をした36名については、事前投票を無効とした。したがって有効出席者総数は520名で、定足数(正会員総数1,526人の5分の1=306名)を満たすことを確認した。

次に署名人として柴崎徳明氏、松尾 宏氏が選出された。

つづいて各賞の授与式が行われた。はじめに山岡天体発見賞選考委員長の司会の下、

天体発見賞、天体発見功労賞、天文功労賞が、以下の方々に授与された。

天体発見賞 板垣公一(4件)、高尾 明、西村栄男の各氏(6件、3名)

天体発見功労賞 串田麗樹(欠席)、山本 稔の各氏(2名)

天文功労賞 長期的な業績として豆田勝彦氏、

短期的な業績として高橋進・杉江淳(共同受賞)、木下正雄の各氏(3件、4名)

つづいて、代表して高尾 明氏がスピーチを行った。

次に、研究奨励賞と林 忠四郎賞が、以下の方々に授与された。

研究奨励賞 上田佳宏、小松英一郎の各氏(2件、2名)

林 忠四郎賞 蜂巣泉、加藤万里子の各氏(1件、2名)

議事の経過および結果

1. 2003年度事業報告が杉山理事より報告された(第1号議案)。
2. 2003年度決算報告および監査報告が、関井理事、吉澤監事より各々報告された(第2号議案)。
3. 松田理事長の質疑応答の呼びかけの後、第1号議案、第2号議案は賛成多数で承認された。

報告事項等

1. 名簿の流出について

会員から、会員名簿が名簿業者に流出しているとの報告を受けたことが杉山理事より紹介された。本年度は名簿改定が行われる予定もあるので、取り扱いには十分注意されたい。

2. 創立100周年記念出版事業について

祖父江副理事長(創立100周年記念出版事業編集委員)より、全15巻の内容の1次案を決定したこと、まもなく1次案をWeb上に公開し、会員に向けてアンケートを実施するとの報告があった。アンケート結果を参考に、内容を決定し、執筆者の選定を行う。

3. 「日本天文学会委員会等に関する共通内規」の改正と天文教材小委員会の名称変更

杉山理事より、標記内規の改正の経緯について説明があった。今後は、天文教材小委員会の名称が、天文教材委員会に変更される。

2004年4月20日

議 長 松田卓也 印

署名人 柴崎徳明 印

署名人 松尾 宏 印